

あげねこ会です。今回はTNR活動についてと、「しんけん動物病院」松木先生をお呼びしての集団手術の際の場所をお借りしたい旨をお伝えさせて頂きたく、簡素ではありますが資料を作らせていただきました。

『あげねこ会』について

私たち『あげねこ会』は昨年3月に『木曽ネコ会』さんから派生した、

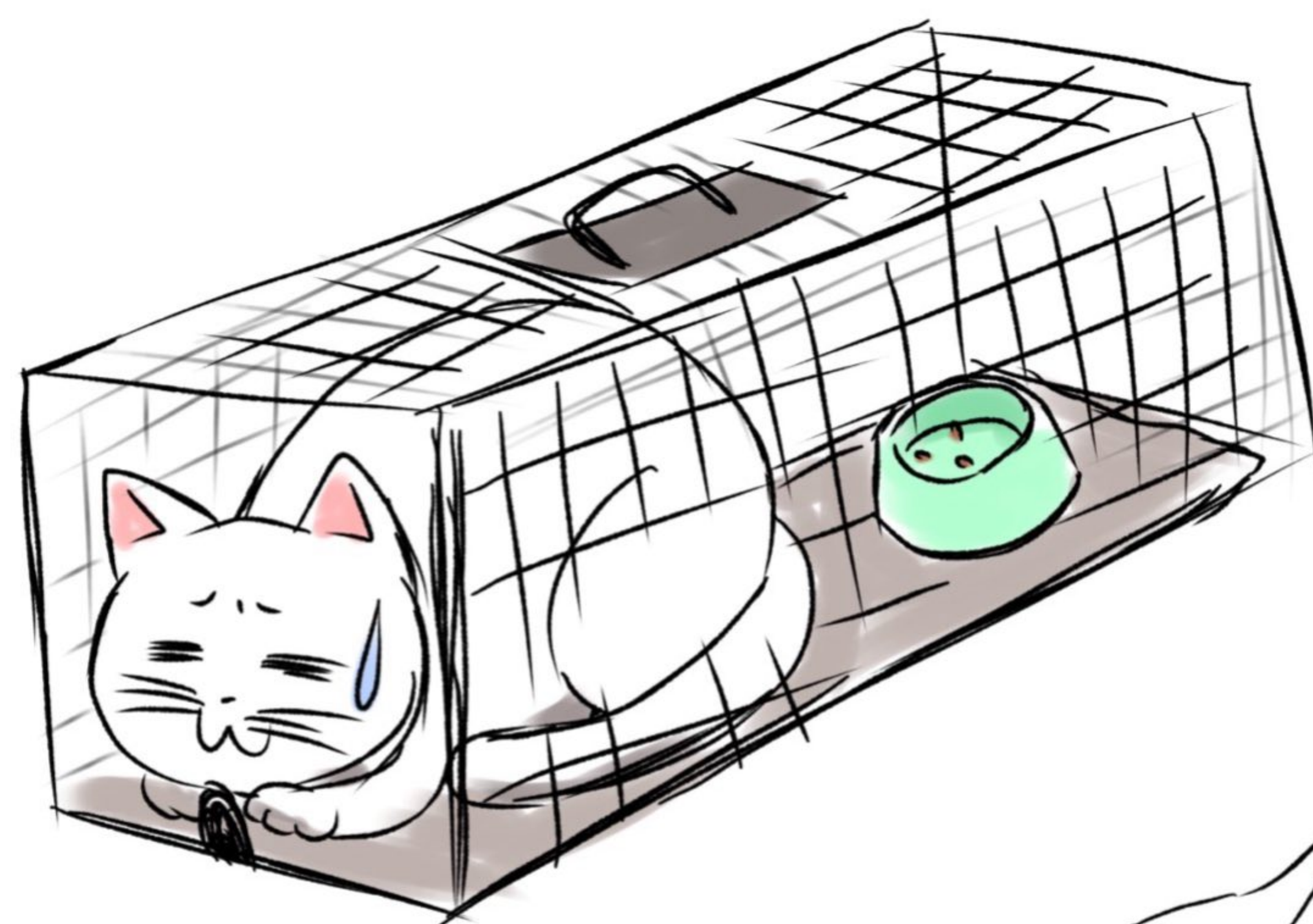
「野良猫を適正に管理し、猫も人も住み良い町にしていこう」

という気持ちから集まった地域猫活動を推進するボランティア団体です。

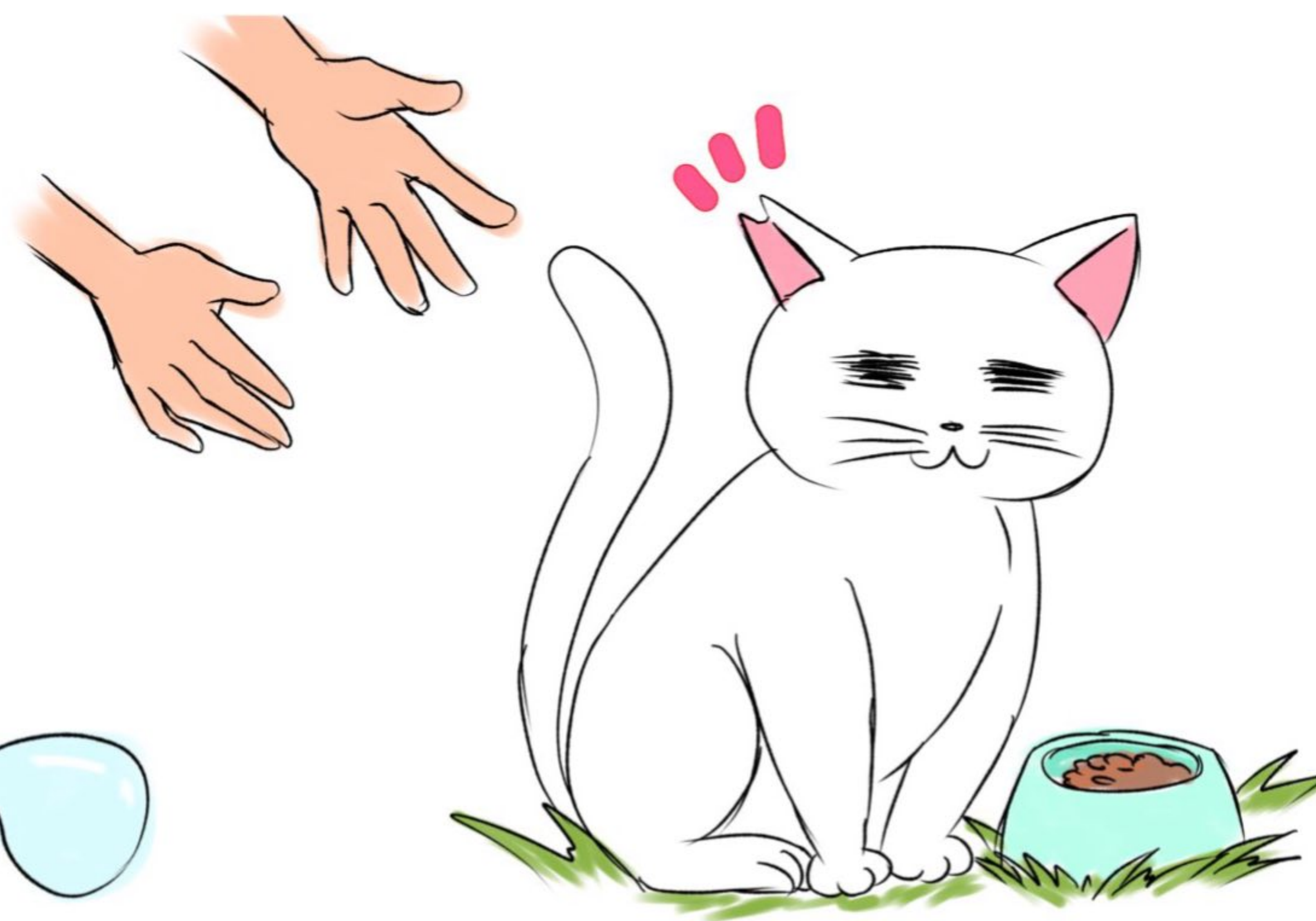
6、7年前に「しんけん動物病院」の松木先生・保健所・役場・当時のボランティア団体で協力し、大々的な集団手術をした話を以前役場の係の方からお聞きしました。しかし、「あげねこ会」を立ち上げる前から猫好きである私たちの元に『野良猫に関する困り事』の相談が入るようになりました。そこで、『木曽ネコ会』さんにご指導いただきながら相談のあったお宅、地域を対象にTNR活動→地域猫活動をすることにしました。

TNR(+M)活動について

Trap(捕獲)



Return(元の場所に戻る)



Neuter(不妊化手術をする)

+Management(管理する)

適切な給餌・トイレの管理をする

→ 地域での見守り

移動車で行う不妊化手術について

あげねこ会では2025年3月・4月・6月と、「しんけん動物病院」を予約して集団手術をして頂きました。

「しんけん動物病院」の松木先生をお呼びしての、移動手術車で行う野良猫の集団手術をする際の詳細をお伝えしたいと思います。

手術をする為にお借りしたい施設の条件

- ①術後の猫を安全に休ませてあげられる室内が必要な事(寒い時期には暖房・暑い時期には冷房・脱走防止など)。
- ②手術中の手術車内では常に心電図をつけていて電気の供給(50A以上)が必要な事。
- ③手術で使用した器具を洗うのに水周りの設備が必要な事。

が施設探しの重要な点となります。

過去3回の手術は小林薬局さんが運営されている『時の輪』をお借りして実施しました。

↓ 松木先生の手術車



手術日当日の様子①

↓間違いが無いように
各ケージに猫の特徴を書いたカードを
つけています。



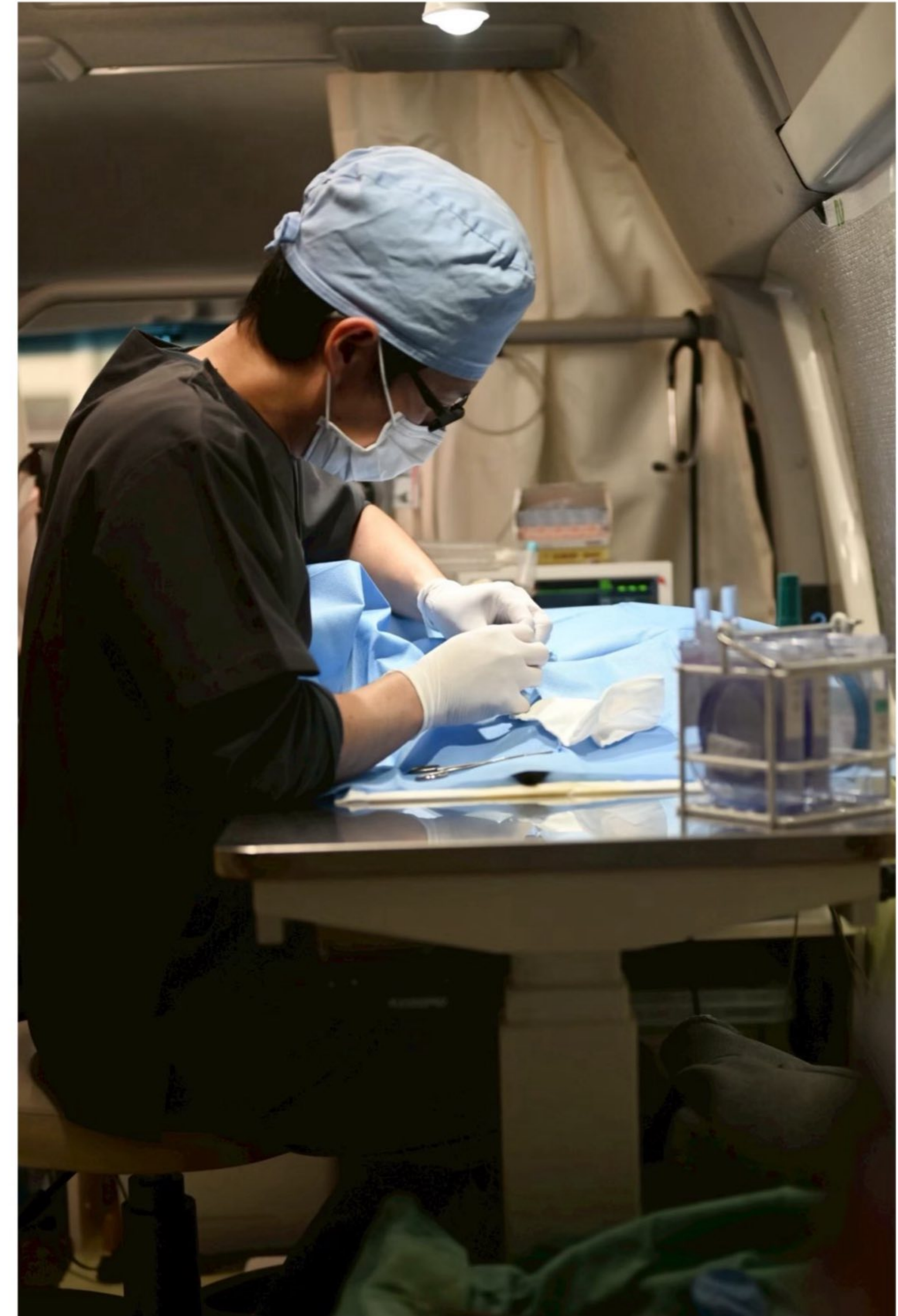
← 不安がる猫に
無駄のない動きで
麻酔を打つ先生

↑電気の供給をしながら
手術します。



手術当日の様子②

↓ 体重等の記録をとり、速やかに手術車へ運びます



手術中の車内の様子

↓ 先生の様子を見ながら術後の猫のお迎えをします。



手術日当日の 様子③



←
麻酔が覚めないうちに
異常がないか確認
ノミ退治の薬やブラッシング等
その子の様子に合わせて対応します。



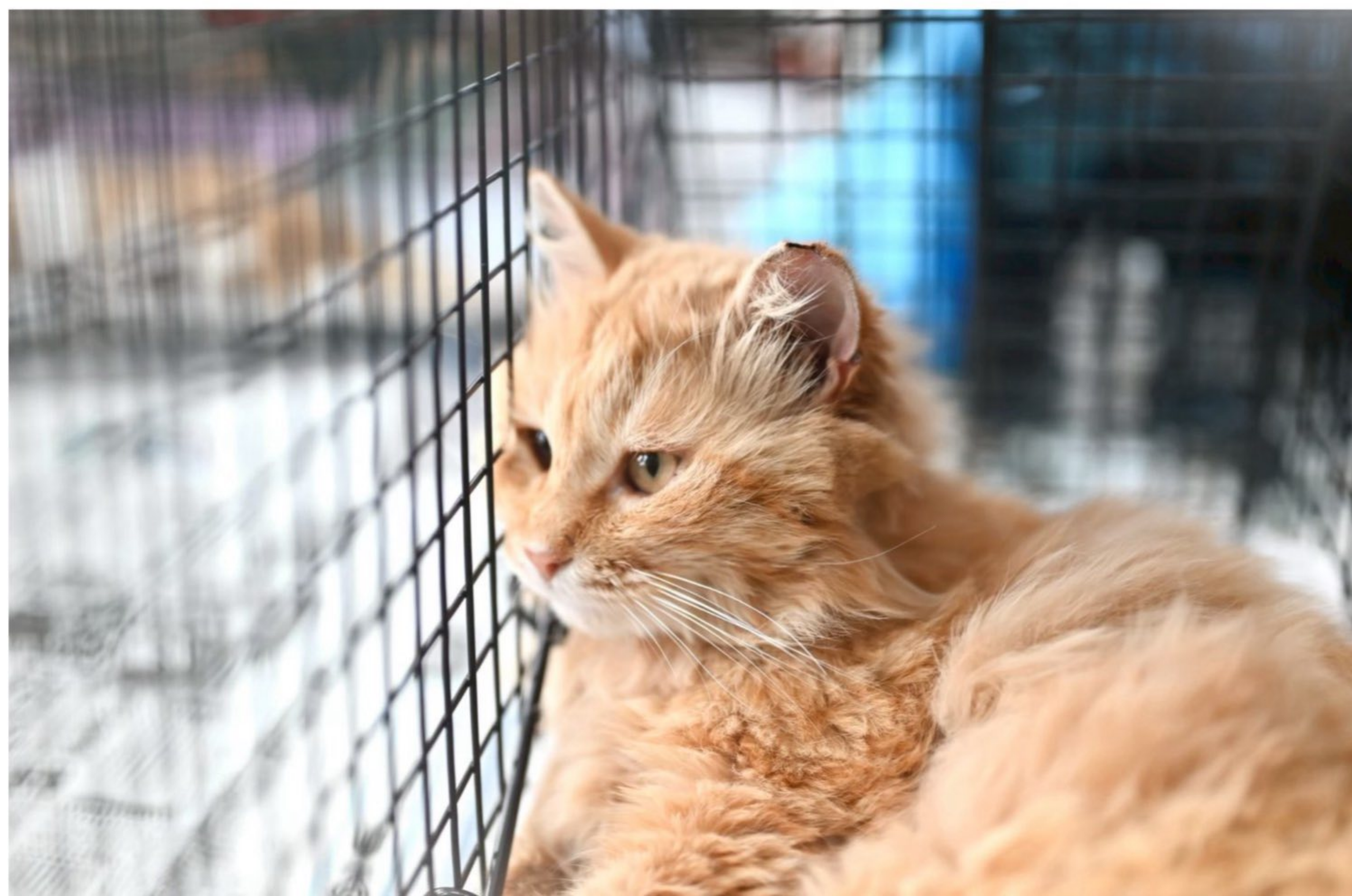
← 合間に器具の洗浄をします。

↓ 綺麗なさくら耳になりました。
麻酔から覚醒した子からご飯をあげ、
問題がなければリターンしに行きます

手術日当日の
様子④



←
リターン後のご飯やトイレの
お願いをして行きます。



最後に

ここまでご覧いただきありがとうございました。

当日お借りした施設は使用前にビニールシートを敷き詰め、
使用後は徹底的に掃除、換気、消毒までしてお返ししています。
ご不快な思いをさせないように最大限努力をさせていただきます。
こちらの資料を元にご一考頂けましたら幸いです。

あげねこ会

